



教えてくれた人  
香川 裕子さん

「キレイ堂」代表取締役。「キレイな生活は幸運と家族の笑顔と呼ぶ」をモットーに、顧客宅のハウスクリーニングを行うほか、掃除の基本を広く伝えるべく、全国で講座や教室も開いている。  
<http://kirei-do.jp>

# 夏の衣類の整理と収納術

家族の衣類もこれですっきり!

## キレイが保てる 収納術

家族みんなが  
選びやすく、出し入れしやすい  
収納のアイデアをご紹介します。

### クローゼット整理は ハンガー交換から。

もしもクローゼットにいろいろな種類のハンガーが掛かっているなら、まず、ハンガーの交換を。同じ種類で統一すれば高さが揃って見やすく、見た目もすっきり! 印象ががらりと変わります。



#### POINT

ハンガーは洋服の肩幅に合った長さのものを選びましょう。ハンガーのほうが長いと跡が付いたり、型崩れの原因になります。

#### 変えるならコレ!

細くてすべらないタイプのハンガー。普通のハンガーをこれに変えるだけで、スペースは2割減に。色も形も様々あり、ホームセンターなどで購入できます。



型崩れを防ぐため、背広など厚い肩パットの付いたものは、厚みのあるハンガーに。

### 収納ケースは ぴったりサイズを選ぶ。

収納ケースを上手に使いこなすには、ケースを入れる引き出しと縦、横、高さともサイズがぴったり合うものを選ぶことが大切です。空いたスペースがあると、ついものを押し込んだり重ねたりしてしまいがち。無駄なスペースを作らないことが使いやすさを保つ秘訣です。

#### POINT

引き出しに入るか、入らないかではなく、ぴったりと合うサイズのものを選びましょう。



収納ケースは種類もいろいろ。選ぶ時は仕切りのしっかりしたものがおすすめです。ホームセンターや通販で購入可能。

シワをあまり気にしなくていい下着類は、ささっと丸めて収納すればOK。仕切りの付いたボックスは数も把握しやすく、便利です。



移動できる仕切り付きで、倒れることなくきれいな状態をキープできる「くつ下ケース」。子どもでも簡単に入れられるため、片付けの習慣付けにも役立ちます。

### Tシャツは 立てるよりも平置きで。

衣類の収納でお手本にしたいのは、見やすくて洋服にも負担がかからないブティックの陳列。Tシャツもブティックのように畳んで置けば胸元にシワが寄ることもなく、探しやすくて効率的です。「あるものをどう入れこむのか」ではなく、「スペースに合わせてものを整理する」のが収納の基本です。



Tシャツは洋服ダンスの浅めの棚にブティック畳みで並べて。3枚までなら重ねても見やすく、すくに取り出せます。